

## 7-3 ガイドライン対照表（環境報告ガイドライン2012年版）

環境報告ガイドライン（2012年版）	環境報告ガイドライン（2007年版）	環境報告書2014 該当項目	
<b>基本的事項</b>			
1. 報告にあたっての基本的要件			
(1) 対象組織の範囲・対象期間	BI-2 報告にあたっての基本的要件	2-2 基本的要件	p. 10
(2) 対象範囲の捕捉率と対象期間の差異	BI-2 報告にあたっての基本的要件	—	—
(3) 報告方針	BI-2 報告にあたっての基本的要件	2-1 環境報告書2014の編集について	p. 9-p. 10
(4) 公表媒体の方針等		2-1 環境報告書2014の編集について	p. 9-p. 10
2. 経営責任者の緒言	BI-1 経営責任者の緒言	1-1 学長メッセージ	p. 3-p. 4
3. 環境報告の概要			
(1) 環境配慮経営等の概要	BI-3 事業の概要	2-3 概要	p. 11-p. 14
		2-4 ビジョン・使命	p. 15
(2) KPIの時系列一覧	BI-4 環境報告の概要	3-1 環境配慮について	p. 17-p. 18
		3-2 グリーンキャンパス構築指針・行動計画	p. 19-p. 20
(3) 個別の環境課題に関する対応総括		3-5 教育・研究活動における環境配慮計画	p. 23-p. 38
4. マテリアルバランス	BI-5 事業活動のマテリアルバランス	5-1 教育・研究活動のマテリアルバランス	p. 45
<b>環境マネジメント等の環境配慮経営に関する状況</b>			
1. 環境配慮の取組方針、ビジョン及び事業戦略等			
(1) 環境配慮の取組方針	MP-1 環境マネジメントの状況	1-2 環境方針	p. 7
		3-2 グリーンキャンパス構築指針・行動計画	p. 19-p. 20
(2) 重要な課題、ビジョン及び事業戦略等	MP-1 環境マネジメントの状況	3-3 エネルギー管理マニュアル	p. 21
		3-4 環境負荷低減・省エネルギー推進	p. 22
		4-1 環境マネジメント（環境配慮と環境経営）について	p. 41
2. 組織体制及びガバナンスの状況			
(1) 環境配慮経営の組織体制等		4-2 環境管理組織	p. 42
(2) 環境リスクマネジメント体制		—	—
(3) 環境に関する規制等の遵守状況	MP-2 環境に関する規制の遵守状況	7-1 環境に関する規制遵守	p. 93-p. 101
3. ステークホルダーへの対応の状況			
(1) ステークホルダーへの対応	MP-10 環境コミュニケーションの状況	7-2 環境コミュニケーション	p. 102-p. 104
(2) 環境に関する社会貢献活動等	MP-11 環境に関する社会貢献活動の状況	5-17 環境に関する社会貢献活動の状況	p. 69-p. 73
4. バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況			
(1) バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針、戦略等	MP-5 サプライチェーンマネジメント等の状況	5-16 サプライチェーンマネジメント等の状況	(p. 69)
(2) グリーン購入・調達	MP-6 グリーン購入・調達の状況	5-12 グリーン購入・調達状況について	p. 59
(3) 環境負荷低減に資する製品・サービス等	MP-12 環境負荷低減に資する製品・サービスの状況	6-1 環境負荷低減に資する取り組み	p. 75-p. 79
(4) 環境関連の新技术・研究開発	MP-7 環境に配慮した新技术、DfE等の研究開発の状況	6-2 環境に関する研究活動	p. 81-p. 86
(5) 環境に配慮した輸送	MP-8 環境に配慮した輸送に関する状況	5-13 公用車運用、CO <sub>2</sub> 排出量について	p. 60
(6) 環境に配慮した資源・不動産開発/投資等	MP-4 環境に配慮した投資の状況	5-15 省エネルギー対策	p. 62-p. 68
		5-6 循環的利用について	p. 53
(7) 環境に配慮した廃棄物処理/リサイクル		5-17 環境に関する社会貢献活動の状況	p. 69-p. 73
<b>事業活動に伴う環境負荷及びその低減に向けた取り組みの状況</b>			
1. 資源・エネルギーの投入状況			
(1) 総エネルギー投入量及びその低減対策	OP-1 総エネルギー投入量及びその低減対策	5-2 エネルギー使用量と省エネルギー計画について	p. 46-p. 49
(2) 総物質投入量及びその低減対策	OP-2 総物質投入量及びその低減対策	5-4 紙資源について	p. 51
(3) 水資源投入量及びその低減対策	OP-3 水資源投入量及びその低減対策	5-5 水使用量について	p. 52
2. 資源等の循環的利用の状況(事業エリア内)	OP-4 事業エリア内で循環的利用を行っている物質等	5-6 循環的利用について	p. 53
3. 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況			
(1) 総製品生産量又は総商品販売量等	OP-5 総製品生産量又は総商品販売量	5-7 農学部附属地域7i-11'科学教育研究センター農産物について	p. 54
(2) 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	OP-6 温室効果ガスの排出量及びその削減対策	5-3 温室効果ガス排出量について	p. 50
(3) 総排水量及びその低減対策	OP-10 総排水量等及びその低減対策	5-11 排水量について	p. 58
(4) 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	OP-7 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	5-8 大気汚染、生活環境に係る負荷量について	p. 55
(5) 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策	OP-8 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策	5-9 化学物質排出量・移動量について	p. 56
(6) 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	OP-9 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	5-10 廃棄物総排出量、最終処分量について	p. 57
(7) 有害物質等の漏出量及びその防止対策		7-1 環境に関する規制遵守	p. 93-p. 101
4. 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況	MP-9 生物多様性の保全と生物資源の維持可能な利用の状況	6-3 生物多様性に関する研究活動	p. 87-p. 90
<b>環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況</b>			
1. 環境配慮経営の経済的側面に関する状況			
(1) 事業者における経済的側面の状況	MP-3 環境会計情報	5-14 環境会計情報	p. 61
(2) 社会における経済的側面の状況		—	—
2. 環境配慮経営の社会的側面に関する状況	環境配慮と経営との関連状況	4-1 環境マネジメント（環境配慮と環境経営）について	p. 41
<b>その他の記載事項等</b>			
1. 後発事象等		—	—
2. 環境情報の第三者審査等		7-6 環境報告書2014の外部評価	p. 111